

# 眺洋山

2021  
12月

学校だより ちょうようざん

学校だより以外の子ども様子も盛りだくさん!  
ホームページはこちらから→



学校教育目標  
自立・共生・自己実現



## 自分たちで考えた旅先へ

修学旅行 香川と徳島を巡る旅

令和3年11月15日発行 福山市立常石小学校

# INFORMATION

## コロナ禍だからこそ 自分たちで旅先を考える

11月1日から1泊で6年生が修学旅行に行きました。

昨年度同様、コロナ禍ということもあり、行先や時期が限られた旅行とはなりましたが、「ピンチはチャンス」といわんばかりに、6年生は行先や回るルートのアイデアを個別に持ち寄り、全員で何度も話をして検討し、実現にまでこぎつけました。常石小学校の学校教育目標は「自立・共生・自己実現」ですが、まさにそのとおりの、学びのある旅行となりました。（写真は裏面にもあります。）

当日は天気にも恵まれ、元気で楽しい思い出を作ることができました。今後も自分たちでプロデュースする「自立・共生・自己実現」の修学旅行を続けていければと思います。

## 学びを広げる 深める社会見学実施中

コロナの感染状況が少し改善され、このタイミングをチャンスとばかりに各学年で社会見学に出かけています。訪問場所は以下の通り。

学年	訪問場所
1,2年	福山市動物園
3年	倉敷科学センター
4年	オガワエコノス 八田原ダム
5年	広島平和公園



いずれの場所も各学年の教科等の学びを広げたり深めたりするものとなっています。教室での学びと実際の世界をつなぐことのできる社会見学。なかなか金銭的にも難しいところはあるのですが、できるだけこういった実際に見たり聞いたりできる機会を増やしていきたいと思っています。

## ゲストティーチャーとの出会い プロから学ぶ

社会見学で実際に現地へ行くだけでなく、様々なプロの方ともつながって 学びを深めています。最近も次のような方々が、実際に来校してくださったり、オンラインでつながったりしてくださいました。

職業	対象学年	学習内容
エンジニア	全学年	インターネットとの関わり方など
福山市動物園の獣医	1~3年	動物園の仕事の様子
常石造船職員	1~3年	船の製造工程について
NHK広島放送局員	4~6年	放送番組の制作について
薬剤師	6年	照度の測り方(家庭科)
ニチエー移動販売員	高学年	地域との関わりについて
学校担当技術員	高学年	花の植え方について



今後も様々な方とつながりながら学びを深めていきます。

## 絵てがみコンクール 奨励賞受賞

全国公募「第23回 筆の里ありがとうのちょっと大きな絵てがみ大賞」で1年生の身深智香さんが奨励賞を受賞しました。受賞について本人は「とても嬉しかったです。暑い中みんな郵便局に作品を送りに行ったのが思い出です。」と話していました。作品は、筆の里工房で令和4年1月4日(火)~16日(日)まで展示されます。



## 学校にお越しの際は児童玄関から 正面玄関は使えません

2階の改装工事も終わり、いよいよ1階の改装工事が始まります。職員室がビックサークルと呼ばれる空間へ、家庭科室がツネイシキッチンシアターと呼ばれる空間へと変わっていきます。また小会議室などもできる予定です。そのため、11月中旬から正面玄関からの出入りが難しくなります。お手数ですが、しばらくの間、来校の際には、児童玄関に回ってお入りください。

## ブロックアワーとワールドオリエンテーションの関係

改めての話となりますが、常石小学校の学びの特色に、ブロックアワー（以下「BH」）とワールドオリエンテーション（以下「WO」）というものがあります。

BHは、子どもが自分で学習計画を立て、自ら学んでいく自立学習の時間です。もちろん、完全に子ども達任せというわけではなく、教師が導入の授業を行い、子ども達に学習の目的とゴールを示すこともありますし、子ども達のつまずきの様子に応じて授業を行います。

一方、WOは、本物の題材、実生活の中から問いを見出し、探究していく学習です。本物の問いと向き合い、異年齢集団で協働的に探究していくことで、教科・学年の枠を超えて学んでいきます。

一見この二つは別々の学習スタイルには見えますが、そうではなく相互補完的な関係にあります。BHで学んだ知識や技能をWOで実際に使ってみることで、「ああ、教科の学びはこういう時に使えるのか」と感じることができます。また、WOで探究していると、「計算の仕方や言葉の使い方をもっと知らないといけないな」ということに気づくことができます。もちろん指導者である教員も、BHとWOを結び付けるような意図的な声掛けなどを行っています。

例えば、低学年では、今月のWOで「豆」の探究を行っています。これは、BHの国語科で学習した説明文「すがたを変える大豆」の内容と結び付けたものです。BHでは文字からの理解に過ぎなかった内容が、WOで実際に育てたり調理したりすることによって実体験を伴った学びへと深化していきま



した。さらに調理中に様々な量を測ることで、算数での学びが実際の生活で使えることを感じました。また、高学年では、WOで「常石TV」という地域を題材にした映像づくりに取り組んでいますが、その過程は、作文を書く際の題材設定や情報収集、構成の検討といった過程と同じであり、何かを伝える際にはいきなりではなく、丁寧な過程が大切であることに気づくことができました。またインタビューの中で話したり聞いたりする場面はまさに実体験を伴った国語科の学びになっています。

のびっこでも、子ども達が興味を持った「柚子（ゆず）」を題材に探究する中で、柚子を使った「のび湯」という足湯を開きましたが、準備する中で教師が「どんな広告を書いたらみんな来てくれるかな」とか「今、お湯何リットル入った？」とかBHの学びと結びつけるような声掛けをしました。

今後もBHとWOをつなぎながら学びを深めていきたいと思



# 修学旅行写真館



鳴門公園にて 眼下に渦潮！



しろとり動物園にて



讃岐うどんっておいしい～



うちわづくりに挑戦！



丸亀城



ソーシャルディスタンスの夕食

# 常石小学校写真館 11月の子ども達



高学年が低学年に読み聞かせ



市内一斉あいさつ運動



11月5日の津波防災の日に訓練



しょうゆ作りに挑戦



移動販売の方にインタビュー



社会見学 キリン大きい！



柿を収穫



パンジーの植え方を習いました